



カミーユ・ピサロ〈窓からの眺め、エラニー=シュル=エフト〉1888年
Photo© Ashmolean Museum, University of Oxford

オックスフォード大学・アシュモリアン美術館蔵

印象派の巨匠 **ピサロ展**

— 家族と仲間たち —

- 休館日=月曜日(5月5日(月・祝)は開館、5月7日(水)は休館)
- 開館時間：火～金曜日(9:30～19:00)／土・日曜日・祝日(9:30～17:00)／入室はいずれも閉館30分前まで／初日は午前10時開展式
- 入場料：一般 1,000円(800円) 高大生 500円(400円) 小中生 300円(240円)
- ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 ● 前売りは美術館1階受付にて開催前日まで販売
- 65歳以上の方(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
- 会期中の土曜日は小・中・高生入場無料(4月5日は除く)
- 主催=高松市美術館 共催=RNC西日本放送
- 特別協力=オックスフォード大学・アシュモリアン美術館
- 協力=JAL日本航空 企画協力=プレントラスト

2008年4月4日(金)ー5月18日(日)

同時開催：魂の印象派 木村忠太 (常設展示室)



Ashmolean

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

760-0027香川県高松市紺屋町10-4 Tel.087-823-1711
ホームページ <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/647.html>



カミーユ・ピサロ《えんどうの支柱を立てる農婦たち》1890年



ジャン=バティスト=カミーユ・コロー
《ヴィル=ダヴレー近くのル・プティ・シャヴィル》1823年頃



カミーユ・ピサロ
《カミーユ・ピサロ、自画像》1890年頃

印象派の巨匠カミーユ・ピサロ（1830-1903）は、19世紀後半に活躍した印象派グループの中心的な画家の一人で、田園風景やそこで働く人々の姿を明るい色彩であるがままに描きました。

彼は全8回に及ぶ印象派展すべてに参加した唯一の画家であり、またグループの指導者として多くの画家から父のように慕われたことはよく知られています。

またピサロの息子たちも教育熱心であった父の薫陶を受け画家を志望し、

特にイギリスに渡った長男のリュシアンは新印象主義や、版画制作などにおいて重要な貢献をなしました。

本展はイギリス最古の美術館であるオックスフォード大学・アシュモリアン美術館（1683年開設）コレクションから、リュシアンの子孫に贈られたピサロ家の画家たちの作品を中心に、ピサロの作風に影響を与えたコロー、ミレー、ドービニーらバルビゾン派の作品、そしてクールベ、マネ、ルノワールら親交のあった同時代画家の作品、あわせて約90点をご紹介します。

自然への賛歌を高らかに謳いあげたピサロとその家族、仲間たちによる珠玉の作品の数々をお楽しみください。

*本展は英国大使館主催のUK-JAPAN2008公認イベントの一環として開催されるものです。UK-JAPAN2008公式ホームページ <http://www.ukjapan2008.jp/>

Camille Pissarro: Family and Friends Masterworks from the Ashmolean Museum



カミーユ・ピサロ《モンフォーコーの農場、雪の効果》1876年



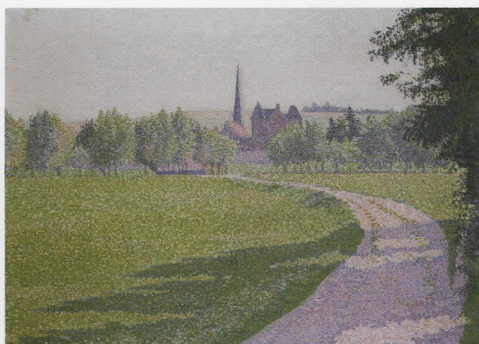
ジャン=フランソワ・ミレー《群れの呼び寄せ》1865-70年頃



エドゥアール・マネ《教会のある村の風景》1870年代頃



フェリックス・ピサロ
《ねずみ》1892-97年頃



リュシアン・ピサロ《エラニー教会》1886年

Camille Pissarro

関連プログラム

- エントランス・ミニコンサート
(オーボエとピアノ)4月6日(日)・12日(土)・5月10日(土)
(ホルンとピアノ)5月11日(日)・18日(日)各13:30/1階エントランスホールにて/無料/内容:ピサロと同時代のフランスの作曲家による作品などをお楽しみいただけます。
- 学芸員によるギャラリートーク
4月5日(土)・12日(土)・19日(土)・5月17日(土)14:00/2階展示室にて/観覧券が必要
- 美術館ボランティアcivi (シヴィ) によるギャラリートーク
会期中の日曜日・祝日11:00、14:00から/2階展示室にて観覧券が必要
- アートで遊ぼう(子ども鑑賞プログラム)
5月10日(土)(ピサロ展)・6月7日(土)(1期常設展)・7月12日(土)(2期常設展)
9:30~11:00/小学3~6年生15名(先着順)/なるべく3回連続で受講してください/無料(お申込みは高松市美術館 電話087-823-1711まで)
- 子どものアトリエ@塩江美術館「お花見アート!」
講師:山端篤史(やまべり あつし、美術家)
4月12日(土)9:30~12:00 13:30~16:00(午前午後どちらかをお選びください)場所:塩江美術館(高松市塩江町安原上602 電話087-893-1800)
*現地にて集合・解散/対象:各親子10組/参加費400円/内容:塩江の豊かな自然を題材にユニークな方法で作品制作をします。お花見気分でご参加ください。(お申込みは高松市美術館 電話087-823-1711まで)

次回催し物のお知らせ

- 開館20周年記念 コレクション+ (プラス)「ひびきあう音・色・形」
7月25日(金)~9月7日(日)



交通のご案内

JR四国-JR高松駅下車、南へ徒歩15分
ことでん-瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
バス路線-(ショッピング・レインボ-循環バス)組屋町バス停下車、徒歩3分
駐 車 場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)